

事業実績報告書

【委託団体】

日本カブトガニを守る会大分支部

【事業の目的】

杵築市民がカブトガニに関心をもってもらうために各種観察会の実施を積極的に行うとともに、激減するカブトガニの個体を増やすため、幼生の保護育成を行う。

また、日本カブトガニを守る会の総会、研究会に積極的に参加し先進地の保護事例を学び大分県におけるカブトガニ個体数の保全を図る。

【事業の概要】

地元の小学校を対象に守江湾内の干潟観察会を行い、貴重な生物であるカブトガニが生息している事を周知する。

本会会員を含め一般の方を対象にカブトガニの産卵場の清掃や産卵観察会、1歳幼生観察会、干潟観察会等を通じカブトガニ保護の啓発を行う。

【事業日程】

事業名	事業日程	事業の内容
清掃活動・観察会	H25.7.6	産卵場清掃活動及び干潟観察会
観察会	H25.7.20	公民館教室干潟観察会
観察会	H25.8.5	産卵観察会
観察会	H25.8.9	護江小学校干潟観察会
研究会・本部総会	H25.8.31～9.1	本部総会及び研究会
観察会	H25.9.21	1歳幼生観察会
観察会	H25.10.4	東小学校干潟観察会
育成事業	H25.9.21～H26.2.28	カブトガニの育成後放流



カブトガニ産卵場所清掃活動



1歳幼生観察会

【効果】

小学生をはじめ、一般の方にもカブトガニ関心を持ってもらうことで、杵築市全体でのカブトガニ保護の機運醸成を図ることが出来た。

先進地の保護事例を研究しながら、保護育成事業を継続し、カブトガニ個体数の増加に向けた取組を行うことができた。